

授業科目名	乳児保育 I	担当教員名	森下 真由美
必修/選択	必修(保育士資格)	開講学年・学期	1年 前期 (年間開講数 2講座)
科目区分	保育に関する科目	単位数	2単位
施行規則に定める科目区分等	保育の内容・方法の理解に関する科目(別表1)	授業方法/担当形態	講義 / 単独
		特記事項	※実務経験のある教員等による授業 保育士として長年にわたる実務経験を活かして、具体的な実践記録を紹介して授業を行っている。
授業の到達目標	(1)乳児保育の意義・目的と歴史の変遷及び役割等について理解する。 (2)保育所、乳児院等多様な保育の場における乳児保育の現状と課題 について理解する。 (3) 3歳未満児の発育・発達を踏まえた保育の内容と運営体制について理解する。 (4)乳児保育における職員間の連携・協働及び保護者や地域の関係機関との連携について理解する。 ※「乳児保育」とは、3歳未満児を念頭においた保育を示す		
授業の概要	新生児～二歳児の発育や機能及び、乳児の成長発達の特徴や課題を理解し、未満児保育の目標とねらい及び、保育内容における実践等の知識や技術を習得する。		
テキスト	「資料でわかる乳児の保育新時代」乳児保育研究会編著(ひとなる書房)		
参考書・参考資料等	「平成29年告示 幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 原本」(株式会社チャイルド本社) 『新訂 見る・考える・創りだす 乳児保育』(明文書林)		
成績評価の方法	参加意欲…10% 小テスト…20% 提出物…20% 定期試験…50%		
授業計画	授業の内容	到達目標番号	
第1回	乳児保育の意義・目的と役割 乳児保育の役割と機能 乳児保育の歴史の変遷		
第2回	乳児保育の役割と機能 乳児保育における養護及び教育		
第3回	乳児保育の現状と課題 乳児保育及び子育て家庭に対する支援を巡る社会的状況と課題		
第4回	保育所における乳児保育 乳児保育の始まり 保育所機能多様化と乳児保育の一般化		
第5回	多様化するニーズに対応する乳児保育 三歳未満児とその家庭を取り巻く環境と子育て支援の場		
第6回	三歳未満時の発育・発達を踏まえた保育 0.1.2.才児の発達の特徴		
第7回	乳児の発達の特徴 (DVD参照) 誕生から1歳まで…歩行の始まり・発語		
第8回	三歳児未満児の生活と環境 基本的生活の内容と方法 人形を使ったオムツ替え、授乳の実際		
第9回	三歳児未満児の発育・発達を踏まえた保育における配慮 保育所における安全面の配慮事項 (資料参照) 小テスト①		
第10回	三歳児未満児の発育・発達を踏まえた保育における配慮 特別な配慮を要する子ども		
第11回	乳児保育における計画・記録・評価とその意義 乳児保育で目指すもの…目標から計画そして内容・方法へ		
第12回	乳児保育における連携・共同 保育士の在り方…子供にとつての保育士		
第13回	乳児保育における連携・共同 保育士の在り方…保護者にとつての保育士 乳児保育と子どもの発達・親としての発達		
第14回	乳児保育における連携・共同 子どもの親との発達を保障する保育所 小テスト②		
第15回	自治体や地域の関係機関等との連携・共同 保育所の果たす役割について		
定期試験	筆記試験		